

品川区青少年委員だより

発行 品川区こども未来部 / 品川区青少年委員会



品川区子ども未来部
子ども施策連携担当課長

柴田 成希



本年4月より子ども施策連携
担当課長を拝命いたしました。

こども家庭庁の設置やこども基本法の施行など、国においては新たな取り組みが進み、すべての子どもたちの健やかな成長のため、一層の施策の推進が求められています。

区といたしましてもこども関連の総合計画である「品川区こども計画」(現在策定中)を今後の柱として、子どもたちのために尽力して参る所存です。

このような行政の施策や、昨今の青少年をめぐる社会情勢から、地域と行政をつなぐパイプ役、また青少年健全育成の要として、青少年委員会の役割はより一層重要なものとなっております。

今後とも、これまでと同様に、子どもたちの育成に力を注いでいただけますよう、よろしくお願いいたします。

品川区青少年委員会
会長

石橋 伸一



令和6年度より品川区青少年
委員会会長の任に就きました、
大井第一地区の石橋です。昨年度はおかげさまで
青少年委員制度70周年を迎えることができました。

ジュニア・リーダー教室では、小学4年生から高校3年生を対象として、各会場のリーダーを中心に通常の教室以外にもデイキャンプやサマーキャンプを行い、子どもたちが思いやりや助け合いの精神を身につけられる機会を提供しております。

今年度もジュニア・リーダー教室には定員を超える希望者がいましたが、青少年委員が20名に満たない中で130名ほどの子どもたちでの教室活動といたしました。

広報活動と自主事業活動も進めてまいります。これからもさまざまな地域の子供たちが豊かな体験ができるよう、ご理解とご協力をお願いします。

ジュニア・リーダー教室開講式

5/19(日) こみゅにていぶらざ八潮
「新しい仲間との出会い」

今年度は、旗の台・五反田・南大井・中高生会場の受講生、合わせて130人で1年間活動することとなりました。

開講式では、ジュニア・リーダー教室で大切にしている挨拶「ハウ！」の意味(5本的手指親指から順に友情・感謝・責任・創意工夫・奉仕、手のひらは公明正大を表す)や、1年間活動で受講生をまとめてくれるリーダーの紹介がありました。

開講式の後には、全員で風船運び、猛獣狩りなどのレクリエーションを楽しみ、初めて会った受講生同士コミュニケーションがとれました。

昼食は各会場ごとに分かれて食べ、午後は会場の仲間と自己紹介をしたり、次回からの服装や持ち物の確認、班に分かれて点呼ゲームをして、これからの活動の心構えやルールを確認しました。



中高生夏合宿

6/22(土)・23(日) みなとが丘ふ頭公園キャンプ場
「夏合宿でサマーキャンプの準備をしよう!」

1日目は開会式の後、午前中は昼食準備のための食材の仕込み、火起こしのための薪や焚き付けの準備を同時に進行していきます。初めて参加する受講生も、7月のデイキャンプ、8月のサマーキャンプの時には小学生のお世話をしながら作業を進めなくてはなりません。リーダーの指導のもと、作業を身に付けるため、みんな一生懸命です。

午後からはテントを設営し、その後夕食の準備に取り掛かります。サマーキャンプのメニュー検討のため、おにぎり、焼きそば、クレープなど色々なメニューに挑戦しました。

夜からは悪天候となり、テント泊は厳しい状況でしたが、翌朝はキャンプファイヤー用のトーチ作り、朝食準備と疲れを見せず頑張りました。

雨の中での活動は不便でしたが、限られた狭い範囲で安全に効率よく活動する必要があることが分かり、今後のための良い経験になりました。

デイキャンプ

7/13(土)・14(日) みなとが丘ふ頭公園キャンプ場
「サマーキャンプに向けた炊飯活動を覚えよう！」

梅雨の最中のため天気が行方が心配される中、小学生は3会場を2日間に分けて、中高生は2日間に亘って、109名が活動しました。

キャンプ場へ到着後は開会式の後、火付け、カレーライス作り、飯盒炊爨などを体験しました。普段使い慣れない道具を使用して、最初は不安気な様子の受講生たちも、一通りの作業を体験し、サマーキャンプへ向けて自信を付けました。

午後には中高生が用意してくれたレクリエーションをみんなで楽しみました。

キャンプ場でテント泊をした中高生は夜間から翌朝にかけて大雨に見舞われ、テントが浸水するハプニングもありましたが、2日目も疲れを見せず、小学生のお世話に張り切りました。

小学生はキャンプの楽しさを知り、中高生は更に逞しく成長した2日間になりました。



サマーキャンプ

8/23(金)～25(日) 山梨県立ハヶ岳少年自然の家
「自然とふれあい、自炊活動を通して
いろいろな会場の子と仲良くなろう！」

23日早朝、しながわ中央公園を出発し、バス3台に分乗してハヶ岳の麓、清里のキャンプ場へと向いました。

今回のキャンプの小学生コースの目的は「仲間づくり」です。班活動、係会活動に積極的に参加し、協力してやり遂げることで、仲間との友情を深めようという意味合いです。中高生コースの目的は「リーダー体験」「キャンプ全体を見渡す」です。視野を広く持ちながらプログラムの運営と進行を担当し、受講生をまとめ、リードする力を磨こうという意味合いです。

みんなで作ったパエリア・豚丼、中高生が考えてくれた流しそうめん・スイカ割り・縁日・レクリエーション、厳かに誓いを立てたキャンプファイヤー、雨の音で眠れなかったテント泊、最後の日に牧場で作ったアイスクリームの味…どれも忘れられない素敵な思い出になりました。

参加した受講生は、日常とは違う、不便な環境の中で自分の力で考え、行動することの大切さを学びました。

2024年度 青少年委員紹介

今年度、品川区青少年委員に任命された17名です。品川区の子どもたちの健全育成に貢献できるよう、研修を積み、協力しながら、2年の任期を務めてまいります。

荏原第一地区
大野剛史・半戸紀子
「キャンプの準備は私たちに任せて！」

大崎第一地区
大坪茂
「ビシッと決めます！」

大崎第二地区
松本麻里奈
「ママの目線でアドバイス♡」

品川第一地区
石渡直美
「笑って(´▽`)笑って(^_^)笑って(^o^)」

荏原第三地区
土屋邦彦・野崎明美
「いつだってノリノリです！」

大井第一地区
三森祥一・石橋伸一
「活動を盛り上げるぞ！」

荏原第二地区
川邊浩二
「撮るよ～！
ビタミン C～📷」

荏原第四地区
飯田和久
「カズちゃん
チェック👀」

荏原第五地区
津曲正大・清水秀将・中村政子
「雰囲気づくりを大切に！(^^)」

大井第二地区
中村恵祐・落合真紀子・檜山恵理子
「黙々と働く派です!!」

《編集後記》 今期の青少年委員会は、少人数のため、各人が複数タスクを受け持ちながら、協力し合い活動しています。今後仲間を増やしていくためにも、広報誌で私たちの活動を分かりやすく伝え、区内の皆さんに興味を持っていただけるような誌面を作りたいと考えています。今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。
☆編集委員一同☆